



メールフォームを驚くほど簡単に



まずははじめに

FOREWORD

この度は、Mailformをダウンロードして頂き誠にありがとうございます。

まずははじめに言っておきたいのが、和田で妄想するのはやめてくださいという事だけですね。次に会うときは夢で逢いましょう。

このプログラムは「シンプルで簡単」をコンセプトに開発されたメールフォームです。機能は限定されますが、極力初心者の方でも挫折しないで設置できるよういろいろ配慮しておりますが、それがもし伝わったら最高の幸せです。

後述の注意事項にもありますが、ご利用に関しては個人利用・商用利用を問わずフリーでご利用いただけます。著作権表示なども必要ありません。著作権表示等の義務は発生しませんが、うまく設置できた暁には恒例ですが北海道は札幌の方角に向けて一礼をお忘れなく。

そして免責事項として、このプログラムで発生した如何なる損害をも負いかねますので、その点は何卒、ご容赦くださいっ！

さあ、それじゃあ設置マニュアルの旅へLet's GOだってばよっ。

動作環境

このプログラムの動作環境について。

+ SERVER		サーバの動作環境
+ Perl		Perlが動いて
+ sendmail		sendmailかpostfixが使えて
+ Jcode		UTF-8版はJcodeモジュールが使えること
+ BROWSER		
+ IE	6.0	※MacのIEは非対応
+ FireFox	2.0	
+ Safari	2.0	
+ Chrome	1.0	
+ Opera	9.0	
+ iPhone		

※ブラウザシェア99%以上は動きます。

ファイルの説明

EXPLANATION OF FILES

このページでは各ファイルの役割やパーミッション設定の説明を行います。

静的ファイル群(非プログラム系)

静的ファイルは画像やHTML、CSSなどプログラムではないファイルです。プログラムをcgi-bin内に設置しなければならないサーバなどでは、cgi-bin以外の公開フォルダに設置するファイルになります。

+ example.html	サンプルのHTMLファイル
+ mailform	メールフォームで使うファイルが入っています
+ mailform.css	フォームのCSS
+ mailform.js	メールフォームの制御スクリプト

※赤字は修正するであろうファイル

動的ファイル群(プログラム系)

動的ファイルはCGI本体や、関連するDATファイルなどのファイルです。プログラムをcgi-binフォルダ内に設置しなければならないサーバなどではcgi-binフォルダにアップします。

+ mailform	755	メールフォームプログラムのフォルダ
+ send.cgi	755	プログラム本体
+ check.cgi	755	プログラムの設置確認プログラム
+ jcode.pl		日本語変換ライブラリ (UTF-8版は無)
+ count.dat	777	通し番号を記録するファイル
+ postcodes		郵便番号辞書のフォルダ
+ get.cgi	755	プログラム本体
+ postcode.js		Ajaxで住所を呼び出すスクリプト

※赤字は修正するであろうファイル

アップロードする前に確認すること

CONFIRM IT BEFORE IT UP-LOADS IT.

アップロードする前にまず、以下の点を確認してください。またソフトの設定を変えておくとあとで便利です。

CGIが動くサーバかどうか

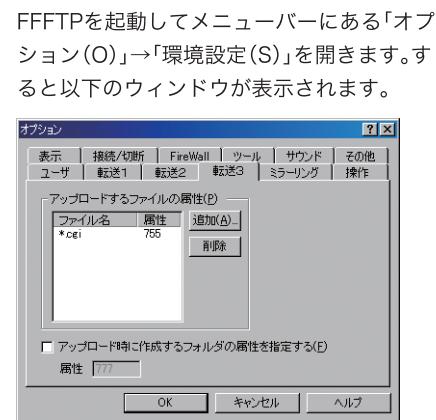
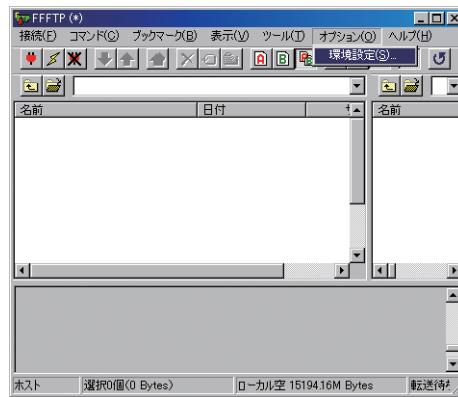
CGIが動くサーバかどうかをまず確認しましょう。レンタルサーバ会社のホームページのFAQページに大体掲載されています。その際に「Perlのパス」も確認してください。

sendmailが動くサーバかどうか

このプログラムではサーバのsendmailという機能を使ってメールを送信します。sendmailが使えるサーバかどうかを確認しましょう。大体使えると思いますが。

FFFTPでアップする場合、設定を変更しておこう

多くのWindowsユーザが使っているFFFTPですが、ちょっと設定しておくとCGIの設置が格段にスムーズになります。
以下の手順でFFFTPの設定を変更しておくと、以後、別なCGIを設置する時も俄然楽になりますのでぜひ設定を。



「追加(A)」をクリックすると左記のウィンドウが表示されるので、まずファイル名(F)のところに半角英数で

***.cgi** (アスタリスク・ドット・シー・ジー・アイ)

と入力し、「属性(A)」のところに

755

と入力しましょう。この設定をする事によって、以後、CGIファイルをアップする際は自動的にパーミッションが755に設定されます。同様にphpなども設定できるので、phpなどをよくアップロードする方はぜひ設定しておこう。

プログラムを動かすために

TO EXECUTE THE PROGRAM

プログラムを実行するための予備知識です。必ず読んでください。

Perlのパスについて

「Perlのパス」って言われても…みたいなところありますよね。Perlのパス。**パス**と言うのは大雑把に言うと「場所」のことです。そしてPerlというのは大雑把に言うと**プログラムを動かすためのソフト**です。つまりPerlというソフトがある場所の事なんですね。CGIを動かすためにはまずPerlの場所を教えるところからスタートするわけです。`send.cgi`と`check.cgi`と`get.cgi`の1行目には`#!/usr/bin/perl`と記述されているんですが、コレの`/usr/bin/perl`がPerlのパスなんですね。Perlのパスはサーバ会社によって違うので、まずサーバ会社のホームページなどを見て、このPerlのパスを調べましょう。

パーミッションってなに？

「パーミッション」って言うのはファイル属性の事です。そのファイルを誰が使ってよいのか、どういう使い方をしてよいのかという指定の事ですね。多くの場合のサーバではPerlのパーミッションは「755だったら実行していいよっ！」という取り決めになっています。ただ、一部サーバでは700だったり、777だったりする場合もあるので、うまく動かない場合は、サーバ会社に問い合わせてみましょう。パーミッションの設定はFFFTPで、パーミッションを設定したいファイルを右クリックして「属性変更」から変更できます。DreamWeaverではプラグインを入れないとパーミッションの変更はできません。

文字コードって言われても

文字コードというのは、コンピュータが文字を扱う上で、参考にする文字表のようなものです。Shift_JISや、EUC、UTF-8といった文字表があります。そして使う文字表を間違えた場合、文字化けが発生します。**UTF-8版を使う方は注意して見て頂きたいのですがCGIファイルを編集するときはテキストエディタを使ってください。**「TeraPad」で検索すると高機能でUTF-8に対応したテキストエディタがヒットすると思います。秀丸でもいいんですが、私が個人的にあまり好きではない（アイコンが）のでぜひTeraPadをご利用ください。

必ず読んでください

PLEASE READ.



ほんっとマジで必ず読んでください。とても重要です。

誤メールが後を絶ちません

まずテスト送信をする前に、必ず自分のメールアドレスを設定してください。また、メール入力欄に「aaa@aaa.com」とかよくわからないアドレスを書くのも本当に止めて下さい。1日数百通の誤メールが届きます。私に届くぶんには良いのですが「aaa.com」だとか「hogehoge.com」に普通に送信されてしまい、当然、相手方のサーバにご迷惑を掛ける事になります。かならず設定はチェックして、自分の所有するメールアドレスで必ずテストしてください。

このページでは最も簡単な設置方法を解説しています。



どこでもCGIが動くサーバの場合

今ではこちらのほうが一般的かな？どんなフォルダでもCGIが実行できるサーバの方はコチラの手順をどうぞ。

01.Perlのパスを確認・変更する

サーバのPerlのパスを確認して、send.cgiとcheck.cgiのPerlのパスを変更します。

02.設置したいフォルダにファイルを全部アップする

もう全部まとめてゴチャっとアップロードしてください。あとで他のファイルと混同しないように、テキトーなフォルダを作って、その中に一式アップロードすると便利です。

03.パーミッションを設定する

1ページ目で解説している通り、パーミッションを設定します。

04.チェックするCGIにアクセスする

「mailform」フォルダ内にあるcheck.cgiにブラウザからアクセスしてみましょう。500エラーやInternal Server Errorが表示されたら、check.cgiのPerlのパスを確認して下さい。

05.各種設定を変更する

send.cgi内に記載されている各種設定項目を変更すれば、ひとまずサンプルのフォームからメールを送信できるようになったと思います。

06.神に祈りを捧げ、世界平和を願ってください。

あとは動くかどうかは神様次第です。

動かない場合は、世界平和について真剣に考え、強く世界平和を願ってください。

cgi-binなど特定のフォルダでしか動かない場合

cgi-binやcgi-localフォルダ内じゃないとCGIが動かせないサーバをご利用の方はコチラの手順をどうぞ。

01.Perlのパスを確認・変更する

サーバのPerlのパスを確認して、send.cgiとcheck.cgiのPerlのパスを変更します。

02.設置したいフォルダに静的ファイル群をアップする

まずHTMLなどが置かれているフォルダ内に1ページ目で解説している「静的ファイル群」をアップします。テキトーなフォルダを作ってその中にアップロードするとゴチャゴチャにならずあとから便利です。[またHTML内で指定されているpostcodes/get.cgi?jsまでのパスを変更してください。](#)

03.cgi-binフォルダ内に動的ファイル群をアップする

cgi-binやcgi-localなどプログラムが動作するフォルダの中にフォルダを作ってその中に「動的ファイル群」をアップします。

04.パーミッションを設定する

1ページ目で解説している通りパーミッションを設定します。

05.チェックするCGIにアクセスする

「mailform」フォルダ内にあるcheck.cgiにブラウザからアクセスしてみましょう。500エラーやInternal Server Errorが表示されたら、check.cgiのPerlのパスを確認して下さい。

06.各種設定を変更する

send.cgi内に記載されている各種設定項目を変更すれば、ひとまずサンプルのフォームからメールを送信できるようになったと思います。



各機能の詳細説明

DETAILED EXPLANATION OF EACH FUNCTION

各機能の使い方や詳細な説明。

CSVログ保存	<p>CSVログ保存機能は初期状態では動作しません。CSVログ保存を有効にするためにはsend.cgi内に記載されている以下の記述を変更する必要があります。</p> <pre>#\$conf{'log_file'} = 'sendlog.cgi'; #\$conf{'log_passwd'} = '0123';</pre> <p>行の先頭にある#を削除して、パスワードを設定してください。サーバ上に情報を保管するためセキュリティには細心の注意を払ってください。</p>
CSVログダウンロード	<p>上記でCSVログ保存機能を有効にした場合、send.cgiのURLに「?download」をつけるとダウンロード画面が表示されます。</p> <p>設置例のURLだと</p> <p>http://cgi.synck.com/mailform/std6.0/mailform/send.cgi?download</p> <p>というようになります。</p>
無変換送信(UTF-8版のみ)	<p>無変換モードにするためにはsend.cgi内の以下の記述を変更します。</p> <pre>#無変換設定 #\$conf{'charset'} = 'UTF-8'; #\$conf{'lang'} = 0;</pre> <p>の先頭の#を削除してください。</p>

よくある質問

FAQ



サポートフォームから寄せられるよくある質問。あるある。

ダイアログが文字化けする	送信時のダイアログが文字化けする場合、mailform.jsを読み込むscriptタグにcharsetが入っていない可能性があります。 scriptタグにcharset="UTF-8"が記載されているかどうかご確認ください。
サーバーエラーになる	INTERNAL SERVER ERRORや500 ERRORと表示される場合、プログラムが正常に動作していません。 check.cgiを実行させて原因を確かめてください。check.cgiも動かない場合はPerlのパスを確認してください。
自動返信メールが届かない	メールアドレスの入力欄が「email」または「email(必須)」になっている事をご確認ください。 また、入力欄に入力されたメールアドレスと宛先のメールアドレスが同一の場合も自動返信メールは送信されません。
政治家はなにをやってるんだ	政治家は一生懸命、国のために頑張っています。昨今のメディアによる政治批判の嵐は私としてはどうかと思います。批判や中傷ばかりしていて、国が本当によくなれば良いですが、批判や中傷から品位のある国になりえるとは到底思えません。麻生さんは悪人面ですが、たまには政治を信じてみても良いのではないかと思う。マスメディアは結局誰が首相になっても結局叩いてばかり。政府を叩くのであれば、その政治家たちを選出している国民を叩くのが本筋でしょう。だからより良い日本を築くために、我々も、政治家も一致団結して頑張っていかなければいけないんじゃないかなと思います。



注意事項

NOTANDUM

メールフォームをご利用になる際の注意事項。

著作権について	著作権表示の必要はありません。もちろんリンクをはる義務もありません。どうしてもリンクを貼りたいよっ！という場合は逆に使っていただいて本当に光栄でございます。ただ、本プログラムの著作権を放棄したわけではないので、再配布、ダウンロード販売などは禁止させて頂きますが、設置代行等で金を取る分には大いに儲けてください。
サポートについて	サポートは原則無料で出来る限りはやっていきたいと思っています。問い合わせる前にちゃんとマニュアル読んでねっ！ ただ、無料なので電話での問い合わせはご勘弁ください。 有償対応 もあるので… 有償対応 もあるのでっ！あ、2回も言っちゃった。 急ぎで！という人は有償での設置代行をご検討ください。ぜひっ！
免責事項	本プログラムをご利用になって発生した如何なる損害・問題においても責任を負いかねます。ご利用は自己責任にてご利用下さい。特に注意して頂きたいのは「ログのCSV保存」機能です。サーバ上に情報を蓄積するという行為はセキュリティ上、多くの危険因子を孕んでおります。情報漏洩等の問題が発生した場合においても、責任を負いかねますのでお気をつけてご利用下さい。
世界平和について	未曾有の大不況の中、どうなるんだ世界。という昨今ですが、世界平和はみなさまひとりひとりの気持ちによって実現する事は言うまでもありません。人に親切にする。親切にされた人がまた誰かに親切にする。結局、人間社会は人ととの心の調和の上に成り立っているといっても過言ではないでしょう。ほんの少しの気配りや気遣いをわすれず。また、気配りや気遣いができるだけの心のゆとりが必要ですよね。みんなが今よりもうちょっと、他人のことを思いやることができれば、世界平和なんてあっという間に実現するでしょう。さあ、あなたも今日から世界平和のためにちょっぴり親切なヤツになりましょう。



設置代行・有償対応について

ABOUT AN INSTALLATION AGENCY AND CORRESPONDENCE FOR A FEE

メールフォーム の設置代行及び有償での対応について。

設置代行	メールフォーム プロの設置代行は有料ですがやってます。設置料は10,500円(税込)になります。 最短で4時間程度、大よそ2営業日以内には大体設置できますので、お急ぎの場合や、どうしても設置ができない場合は、ホームページよりご依頼ください。
カスタマイズ	添付ファイルを付けたい場合や、金額が連動する見積フォームにしたい場合など、各種カスタマイズも承っております。 カスタマイズ内容によって金額は上下しますが、その辺も含めてホームページよりお問い合わせください。
その他の有償対応	ケースにもよりますが無償サポートの域を超える！と判断される場合は、有償対応になる場合があるかもしれません。 いや、たぶんそういうケースは無いと思いますが。一応書いておきますね。 逆に有償対応希望！みたいな方がいたらぜひお問い合わせください。
診断・コンサルティング	いつまでたってもサッパリお問い合わせがこない！という場合はぜひご相談ください。ご相談・診断は無料でやっています。 今まで手がけてきたサイトはたぶん三桁は下らないと思いますので、その実績やノウハウの中からなんかテキトーにアドバイス的なことを言わせて頂きますね。診断・コンサルティングに関する事もホームページからお問い合わせ下さい。

この度は、メールフォームをダウンロードして頂きありがとうございます。最近はめっきり更新をしてなかったので、たまには更新してみようと思いまして更新してみました。

本当はね、本当はメールフォームプロを使ってほしいんです！意外と簡単に設置できるのアレ！でも、CSSやXHTMLとかちょっとやっぱり難しそうな方はシンプルで設置しやすいほうがええんかなと…。

ただ、シンプルでも使い勝手のよいものはできるだろうと言うことで、なるべく無駄の無いカタチで機能は絞っていますが、それでも使い勝手が良くて、Web初心者でも設置しやすい形を模索した結果が今回のプログラムになっております。セキュリティ面を考えてHTML側での設定はできなくしちゃいましたが、迷惑メールが増えるよりは良いかなと。

思ったより簡単に設置できたゾ！と言う方はぜひその延長としてメールフォームプロもお試し下さい。「プロ」と名は付いていますが無料ですので。ほんとに思ったほど難しくないので！最初は簡単なメールフォームから、少しでもWebに近づいていただければ幸いです。

ということでうまいことプログラムが設置出来る事を札幌から祈っております！
長々と読んでいただきありがとうございました！

2009年01月27日 SYNCK GRAPHICA 和田 憲幸

ダウンロード特典 和田憲幸特製プロマイド



開発者 和田憲幸のプロマイドです。切り取って定期券入れの中にそっと忍ばせてください。



WEB DESIGN & CONSULTANT OFFICE
SYNCKGRAPHICA
Webデザイン・プログラム開発のシンクグラフィカ

Synchronization + Think
(合致させること) (考えること)

SYNCKGRAPHICA(シンクグラフィカ)は収益性を考えず意味があるものを真剣に作るために組織されたクリエイターグループ(企業じゃありません)です。

「なんのために(目的)」、「誰のために(対象)」、「どうやって(手段)」を考え、価値があり意味があるものをじっくり創りあげることを目的として結成されました。マーケットのニーズとお客様の意向を合致させ、より深く熟考し練り上げられた創作物を提供することを目標としております。

業務内容 プログラム開発(Perl・PHP・Javascript)
Web デザイン・インターフェースデザイン・Web コンサル

SYNCKGRAPHICA(シンクグラフィカ)
〒 003-0801 札幌市白石区菊水一条四丁目一番三十九号
TEL : 011-832-8698 FAX : 011-832-8698

メールフォーム CGI

検索



MOBILE SITE

